

本格的に協議スタート

設立後初めてとなる一関市・藤沢町合併協議会が4月22日市役所で開催され、両市町の合併協議が本格的にスタートしました。

当日は、会議に先立ち会長の勝部市長から副会長をはじめとする協議会委員一人一人に辞令が交付されました。

勝部市長は「少子高齢化や雇用状況の急激な悪化など地域を取り巻く社会情勢は大きく変化



第1回協議会であいさつする勝部市長

してきている。この地域が中東北の拠点都市として発展していくには広域的な視点に立った行政基盤の強化が不可欠であり、将来を見据えた確かなまちづくりについて真剣に考える時期に来ている。それぞれの地域は、固有の文化や風土を培ってきた歴史が受け継がれおり、これらを大切にしながら進めていく。

委員の皆さんには合併協定項目などの協議に取り組んでいただきことになるが、お互いの理解をより一層深めながら活発な審議をいただきたい」とあいさつしました。

その後、事務局から同協議会の設立の経過や各種規程、予算などについて報告。会議運営規程について協議が行われ、原案のとおり決定されました。また、藤沢町民病院事業、第3セクター、全体スケジュールについての説明も行われました。

今後、協議会では合併後のまちづくりの指針となる新市基本計画や両市町で異なる事務事業の取り扱いなどについて協議していきます。

猿沢伝承 交流館 待望の交流拠点が完成



上 落成を記念して演舞する
峠山伏神楽
右 軽運動も可能な交流棟



地域づくりの新たな一步を踏み出した。地域が主体となつた取り組みに期待している」と式辞を述べました。また、猿沢地区振興会会长として同館の建設活動などを行つてきた猿沢字小森の佐々木忠美さん(93)は「今までの活動が実を結び、感無量です。

充実した利便性の高い施設。たくさん利用して活性化につなげることをしたい」と喜びを語っていました。

同館は、県営中山間地域総合整備事業の活性化施設として昨年10月から建設に着手。本年3月に完成し、4月1日に県から市に譲渡されたものです。

建物は、猿沢出張所と猿沢公民館が入る大東農村環境改善センター隣接地に建設。木造で展示室を備えた管理棟と鉄骨造りで軽運動や各種会合に利用できる交流棟で構成される総事業費は、備品などを含め約1億2950万円で整備されました。

県営中山間地域総合整備事業は、ほ場、農道、水道施設などの伝承活動や地域住民の健康を増進する目的で建設されたものであります。

者、施工業者、地元住民など約60人が出席。地元に伝わる峠山伏神楽の演舞やテープカットで落成式を祝いました。式で勝部市長は「地区住民の交流拠点として大きいに役立つ施設。猿沢地区の落成式には、市関係者、県関係者が催されました。

市が主催する両磐地区ふる里就職ガイダンスは4月24日、アリーナで催されました。地元に帰つて働きたい学生、Uターン、Iターン希望者、地元で再就職を目指す人たちと地元企業の面談の場として設けているもの。市内を中心に企業17社が参加しました。

スケッチ姿で少し緊張した面持ちの参加者、約70人は、「訪問

◎問い合わせ先
本庁労働政策室
②8461



ふる里就職ガイダンスの様子

就職ガイダンスを開催

カード」を手に、興味を持つた企業のブースを訪問しながら、人事担当者から説明を受け、熱心に質問していました。

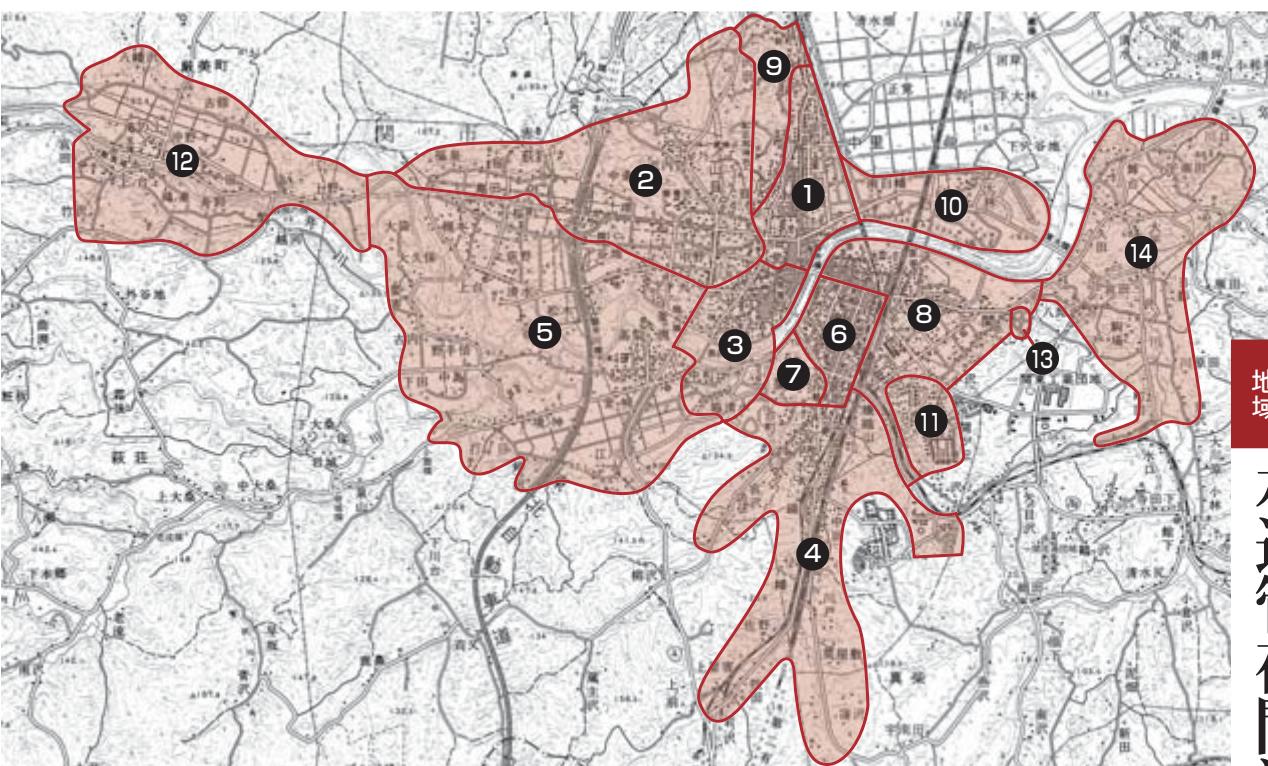
会場内には、就職活動についてのアドバイスや相談を受け付けるコーナーやUJTIセンター登録などのコーナーも設けられ、参加企業以外の就職情報も扱うさまざまな相談に応じる体制も整えられました。

市の担当者は「来春

の就職や再就職に向け意欲的に参加している人たちが多い。地元への就職を支援するため、今後も情報提供に努めていきたい」と話していました。

ふる里就職ガイダンスは、8月と11月にも行う予定です。

水道管夜間洗管作業を実施



番号	作業日時
1	16日(月)22:00～翌日6:00
2	17日(火)22:00～翌日6:00
3	18日(水)22:00～翌日6:00
4	19日(木)22:00～翌日6:00
5	20日(金)22:00～翌日6:00
6	21日(土)22:00～翌日6:00
7	22日(日)22:00～翌日6:00
8	23日(月)23:00～翌日6:00
9	24日(火)22:00～翌日6:00
10	25日(水)22:00～翌日6:00
11	26日(木)22:00～翌日6:00
12	27日(金)22:00～翌日6:00
13	28日(土)22:00～翌日6:00
14	29日(日)22:00～翌日6:00

◎問い合わせ先	本庁給水課給水係
②8461	夜間の場合 脇田郷浄水場

市では、配水管から発生する赤水防止のため、左記の日程で配水管の洗管作業を行います。作業中に水道を使用すると赤水が出ますので、水を使用しない場合は、事前にくみ置きをしてください。受水槽を設置している場合は、受水槽に赤水が流れ込まないよう止水栓を閉めてください。

なお、作業の翌朝、水道を使用する時に赤水が出る場合がありますので、少し流してから使用してください。